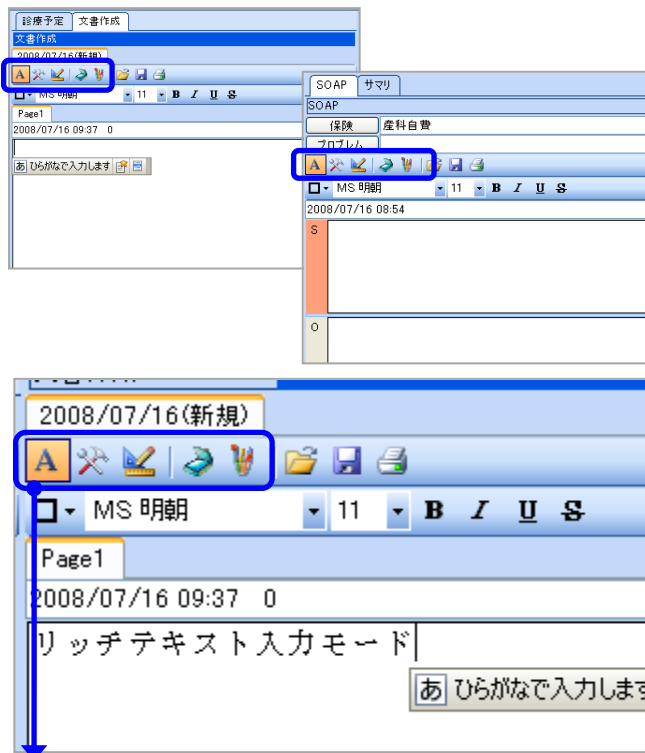


テンプレート作成 Medi-Aibis

1. テンプレート新規登録	1
1.1 モード切替・操作ボタン	1
2. 基本操作	1
2.1 コントロール配置モード	1
2.2 ラベル作成	2
2.3 テキストボックス作成	3
2.4 計算機能	6
2.5 ラジオボタン作成	7
2.6 チェックボックス作成	8
2.7 コンボボックス作成	9
2.8 画像添付	10
2.9 図形・文字入力	10
2.10 図形グラデーション	11
2.11 スタンプ	12
2.12 コメント付イメージ	12
2.13 画像取り込み	14
2.14 操作アイコンの属性情報	14
2.15 医事コスト関連付け	15
3. 登録	16
3.1 セット登録	16
4. ページ追加機能	17
4.1 ページ追加	17
4.2 指定ページ追加	17
4.3 ページコピー	18
5. 配置	19
5.1 整列	19
5.2 サイズ揃え	20
5.3 間隔	21
5.4 拡大・縮小	22
6. その他	23
6.1 タブキー移動順番設定方法	23
6.2 テキスト出力・画像出力	24
6.3 空印刷	25
6.4 スタンプ作成	26
6.5 コントロール名	27

1. テンプレート新規登録

1.1 モード切替・操作ボタン



① 初診時カルテ・入院時カルテ・SOAP・文書作成・その他記録・サマリ等の画面にて、テンプレートとして登録したい内容を入力します。

② 各画面上部にモード切替・操作ボタンが配置されています。モードはファンクションキー（F 1）からも切替できます。



リッチテキスト入力モード…上図のように画面に直接テキスト入力するモード

コントロール操作モード…コントロール配置モードで作成したコントロールの操作を行うモード

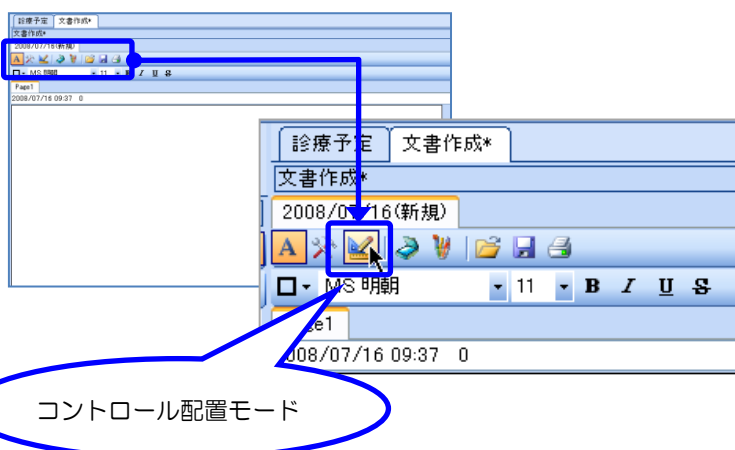
コントロール配置モード…各コントロールをテキストに貼り付けするモード

画像取込み…スキャナで画像を取込みます

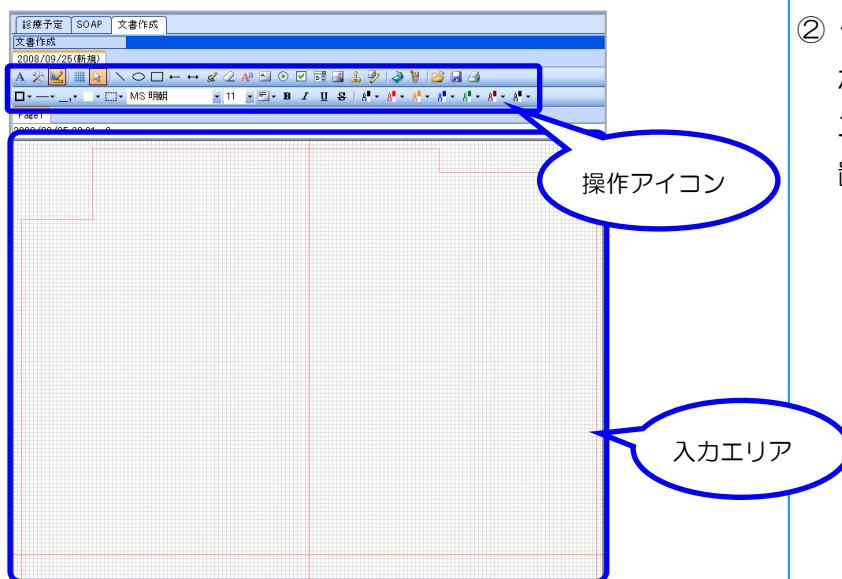
画像編集…ペインターソフトにて画像の編集を行います

2. 基本操作

2.1 コントロール配置モード

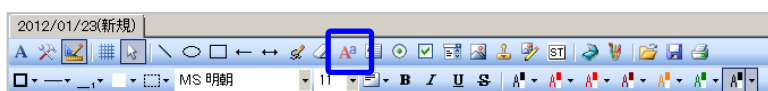


① 作成画面上部のモード切替ボタン、左から3つ目の[コントロール配置モード]ボタンを選択して下さい。

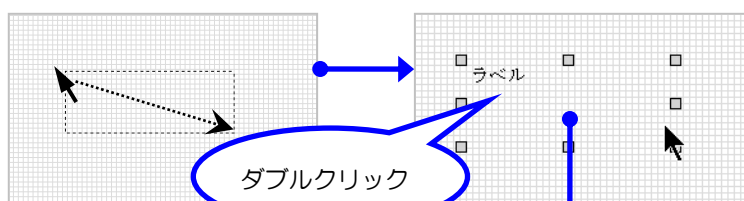


- ② モードを切替えたことでアイコン表示がツールアイコンに切替えられ、入力エリアにはコントロール（後述）を配置するためのグリッドが表示されます。

2.2 ラベル作成

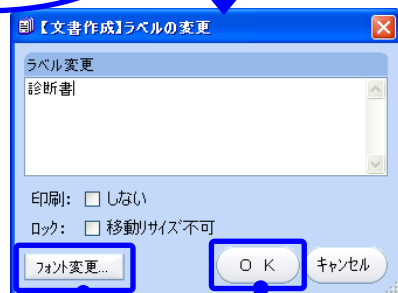


- ① ツールバーアイコンの中から[ラベルを貼る]アイコンをクリックして下さい。



- ② 入力エリア内でマウスをドラッグして、任意の大きさの矩形を作成して下さい。

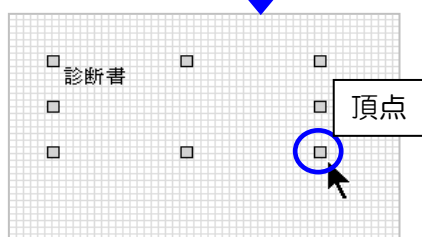
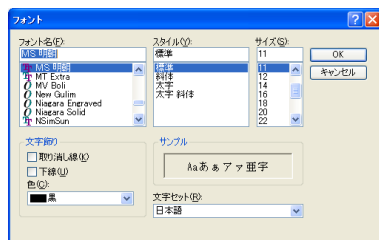
- ③ 「ラベル」と表示された枠が作成されます。枠の上でダブルクリックをして下さい。



- ④ [ラベルの変更]画面が表示されます。項目名をテキスト入力して下さい。また左下[フォント変更]ボタンでフォントの変更ができます。「印刷：しない」にチェックを入れると、印刷時にラベルを印字しない設定とカルテに表示しない設定ができます。

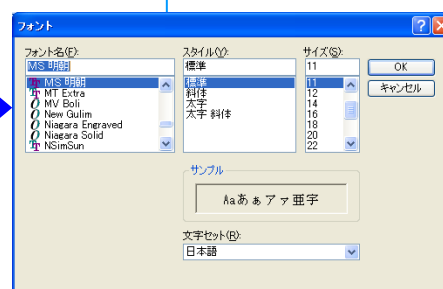
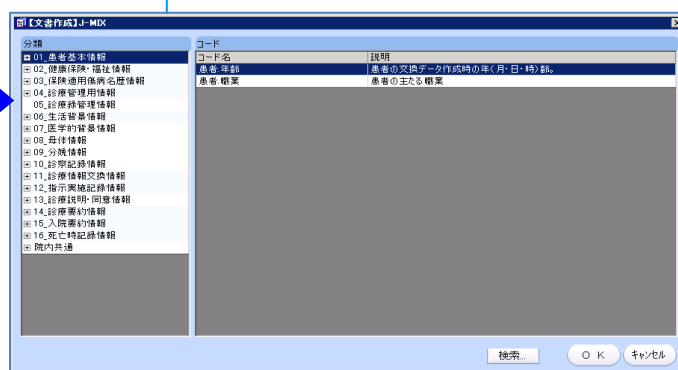
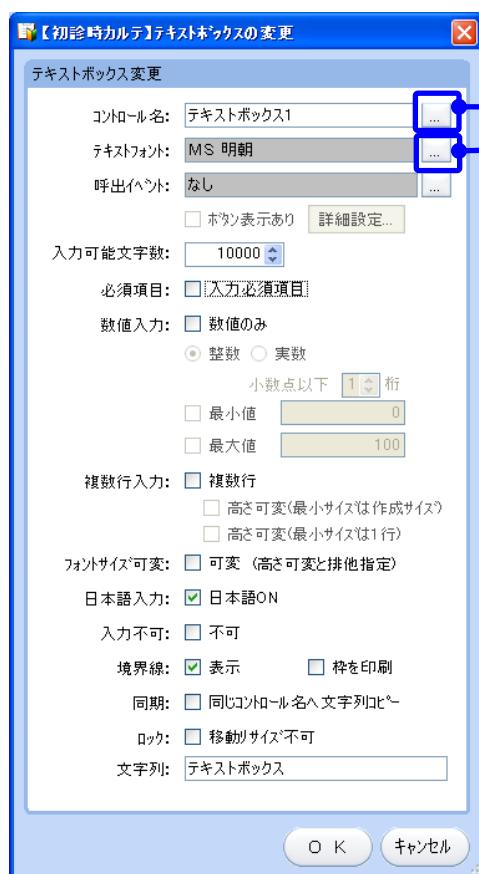
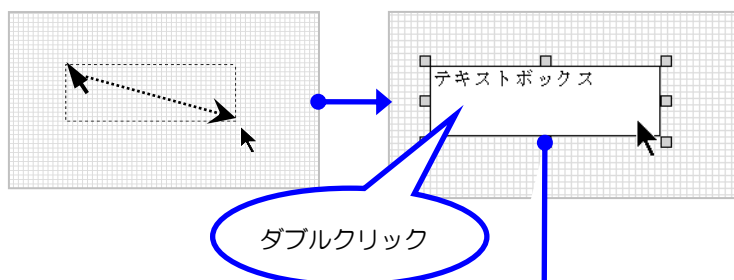
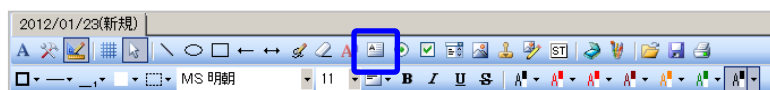
【ロック】

作成したラベルの移動・サイズ変更の制限が設定できます。



- ⑤ 矩形の頂点をドラッグしてサイズの調整を行って下さい。

2.3 テキストボックス作成



- ① ツールバーの中から[テキストボックスを貼る]アイコンをクリックして下さい。
- ② 入力エリア内でマウスをドラッグして、任意の大きさの矩形を作成して下さい。
- ③ 「テキストボックス」と表示された枠が作成されます。枠の上でダブルクリックして下さい。
- ④ [テキストボックスの変更]画面が表示されます。

【コントロール名】

項目名を入力して下さい。項目横ボタンをクリックしてコード名を選択できます。
(詳細は【6.5 コントロール名】を参照)

【テキストフォント】

項目横ボタンをクリックしてフォントが変更できます。

テキストボックス変更

コントロール名: テキストボックス1 ...

テキストフォント: MS 明朝 ...

呼出イベント: なし ...

☐ ボタン表示あり 詳細設定...

即【文書作成】呼出イベントの設定

選択済呼出イベント: カレンダー

未選択呼出イベント: 病種, 診療科, 医師, カレンダー(西暦), 時刻, プレメディ, バイタル一覧, 文字列クリア

ダブルクリック

OK キャンセル

呼出イベント: あり

☐ ボタン表示あり 詳細設定...

日付

右クリック

ファンクション(E) ▶

選択文書削除

選択文書クリア

全削除

個別発行

カレンダー

元に戻す(U)

2008年4月

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12

13 14 15 16 17 18 19

20 21 22 23 24 25 26

27 28 29 30

4W 8W 12W 16W 20W 24W

OK キャンセル

即【文書作成】呼出イベントの設定

選択済呼出イベント: 病種, 診療科, 医師

未選択呼出イベント: 結果履歴, カレンダー, 病名検索, 荷式検索, 時刻, 検査結果, プレメディ, バイタル一覧, 文字列連結, 患者病名, 文字列クリア, 計算式

OK キャンセル

【呼出イベント】

イベントの設定をしたい場合は項目右横ボタンをクリックして下さい。

[呼出イベントの設定]画面が表示されます。
[未選択呼出イベント]より任意の項目を選択し、ダブルクリックか左向き矢印←（追加ボタン）をクリックして下さい。[選択済呼出イベント]へ項目が移動します。

[呼出イベント] の設定を行うことでコントロール操作モード入力時、入力項目枠上でマウス右ボタンクリックすると、メニュー内の設定されたイベントを選択できます。

値を選択することで、テキストボックスへ反映されます。[呼出イベント] 枠下の「ボタン表示あり」にチェックをいれると、設定した呼出イベントをボタンで呼び出すことができます。

登録イベントが2つ以上の場合には、イベント項目のみのポップアップメニューが表示されます。

【初診時カルテ】テキストボックスの変更

テキストボックス変更

コントロール名: テキストボックス1 ...

テキストフォント: MS 明朝 ...

呼出イベント: なし ...

☐ ボタン表示あり

入力可能文字数: 10000

必須項目: ☐ 入力必須項目

数値入力: ☐ 数値のみ
☒ 整数 ☐ 実数
 小数点以下 1 桁

☐ 最小値 0
☐ 最大値 100

複数行入力: ☐ 複数行
☐ 高さ可変(最小サイズは作成サイズ)
☐ 高さ可変(最小サイズは1行)

フォントサイズ可変: ☐ 可変 (高さ可変と排他指定)

日本語入力: ☒ 日本語ON

入力不可: ☐ 不可

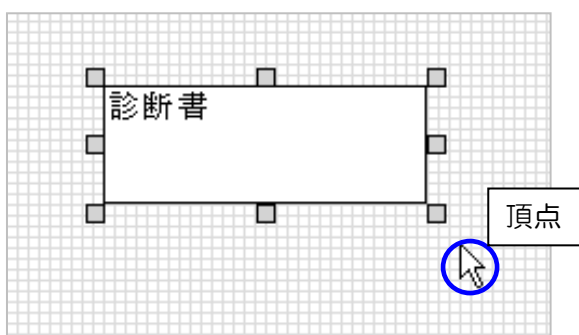
境界線: ☒ 表示 ☐ 枠を印刷

同期: ☐ 同じコントロール名へ文字列コピー

ロック: ☐ 移動/サイズ不可

文字列: テキストボックス

OK キャンセル



【入力可能文字数】

入力文字数制限が設定できます。

【必須項目】

通常入力時、必須項目として判別できるように色のついたボックスになります。

【数値入力】

数値入力を自動的にONにします。整数・実数の指定や最小値・最大値の指定もできます。

【複数行選択】

枠内での改行が制限できます。複数行の指定をした時に、入力文字数によってテキストボックスの高さ可変を設定することができます。(フォントサイズ可変と排他指定)

【フォントサイズ可変】

作成したテキストボックスの枠の大きさにあわせて、フォントのサイズを自動拡大・縮小します。(複数行高さ可変と排他指定)

【日本語入力】

日本語入力を自動的にONにします。

【入力不可】

入力不可制限が設定できます。

【境界線】

ボックスの枠の罫線を表示します。

【枠を印刷】

印刷時にボックスの枠の印刷を設定できます。

【同期】

同じコントロール名のボックスへ文字列をコピーします。

【ロック】

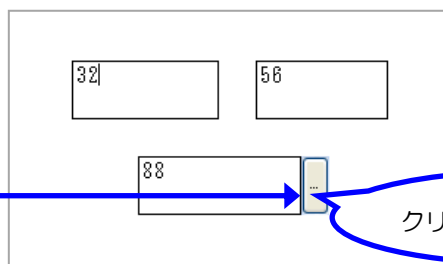
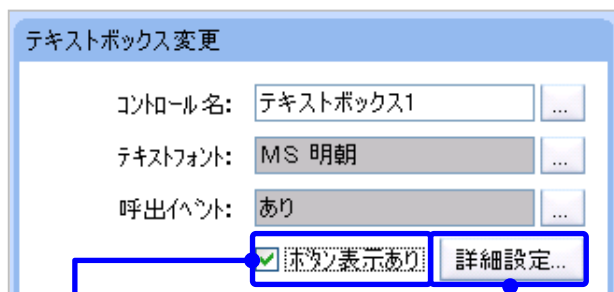
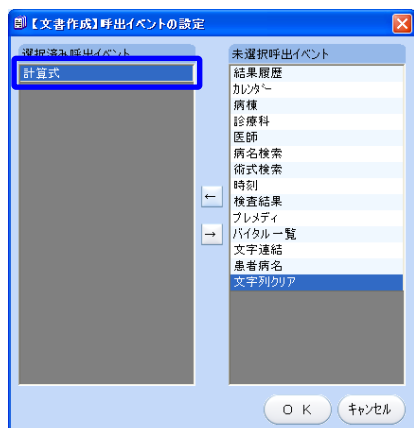
移動・サイズ変更の制限が設定できます。

【文字列】

ボックス内のデフォルトテキストを入力して下さい。(空白にする場合は文字削除)

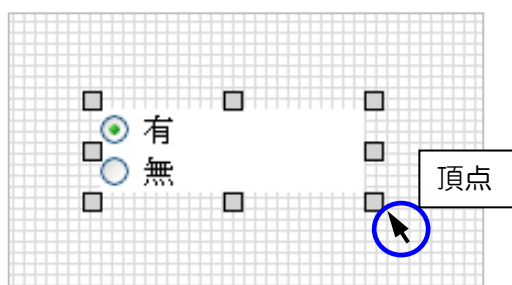
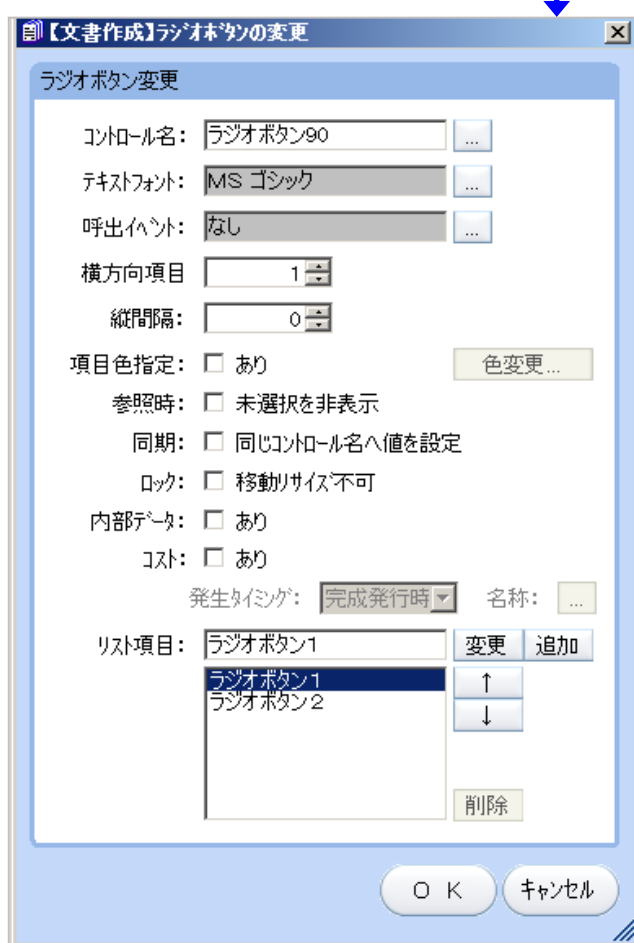
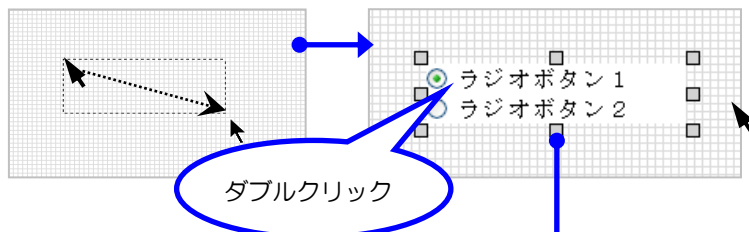
- ⑤ 矩形の頂点をドラッグしてサイズの調整を行って下さい。

2.4 計算機能



- ① テキストボックスの「呼出イベント」で「計算式」を設定すると、複数項目の数字の合計を求めることができます。
- ② 合計表示させるテキストボックスの変更画面「呼出イベント」の[未選択呼出イベント]より「計算式」を選択して下さい。
- ③ 「呼出イベント」枠下の「詳細設定」をクリックすると、「合計の設定」画面が表示されます。
- ④ 画面右側コントローラー一覧より、合計を求めるコントロール名を選択し、「追加」ボタンをクリックして下さい。[合計するコントロール]に選択したコントロール名が表示されます。
- ⑤ 「詳細設定」ボタン横の「ボタン表示あり」にチェックを入れると、選択したテキストボックス横にボタンが表示されます。
- ⑥ 入力エリアに半角数字で数値入力し、ボタンクリックすると、「計算」イベントを設定したテキストボックスに合計数が表示されます。

2.5 ラジオボタン作成



- ① ツールバーの中から[ラジオボタンを貼る]アイコンをクリックして下さい。
- ② 入力エリア内でマウスをドラッグして、任意の大きさの矩形を作成して下さい。
- ③ 「ラジオボタン」と表示された枠が作成されます。枠の上でダブルクリックをして下さい。
- ④ [ラジオボタンの変更]画面が表示されます。

【コントロール名】

項目名を入力して下さい。項目横ボタンをクリックしてコード名を選択できます。

【テキストフォント】

項目横ボタンをクリックしてフォントが変更できます。

【呼出イベント】

イベントの設定をしたい場合は項目右横ボタンをクリックして下さい。

【横方向項目】【縦間隔】

横方向の項目数と縦間隔を設定できます。

【項目色指定】

項目の文字色を指定することができます。

【参照時】(文書作成のみ)

カルテ参照時に未選択のラジオボタンを非表示にする設定ができます。

【同期】

同じコントロール名で同じリスト項目名のある場合チェック状態をコピーします。

【ロック】

移動・サイズ変更の制限が設定できます。

【内部データ】

『2.4 計算機能』用の半角数字をリスト項目につけることができます。

【コスト】

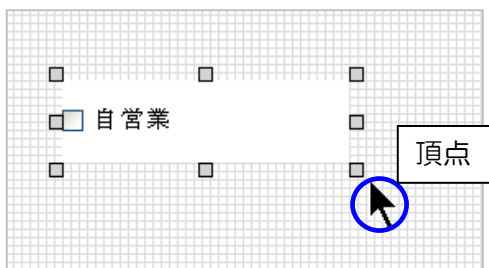
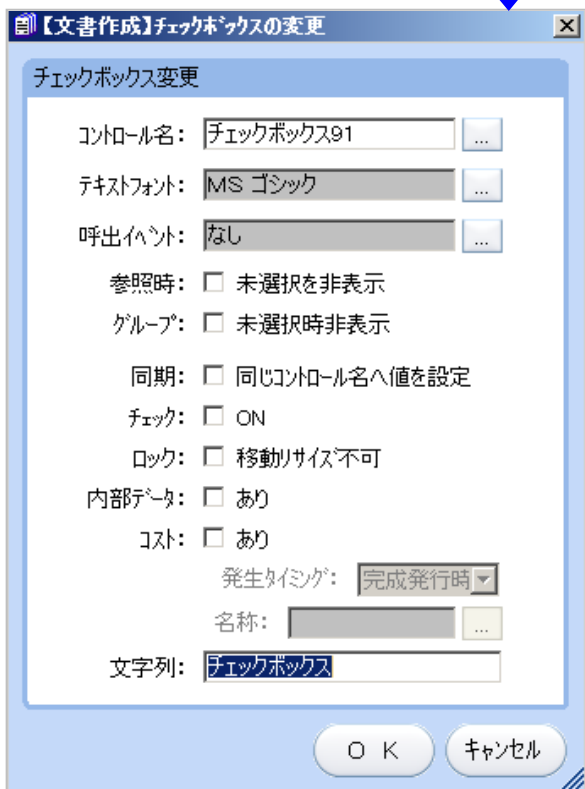
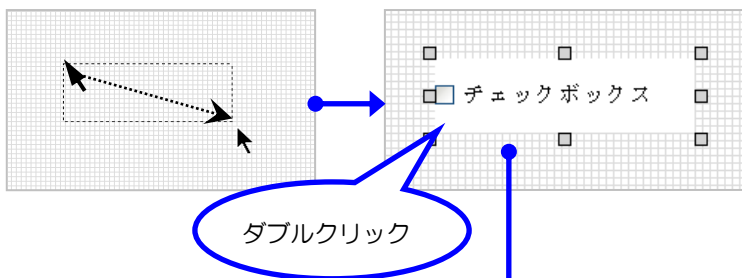
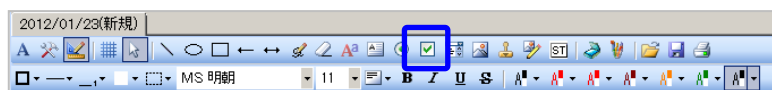
コスト発生とタイミングを設定します。

【リスト項目】

文字を入力し、「変更」または「追加」でボタンの内容・数が設定できます。上下矢印で順番が設定できます。

- ⑤ 矩形の頂点をドラッグしてサイズの調整を行って下さい。

2.6 チェックボックス作成



- ① ツールバーより[チェックボックスを貼る]アイコンをクリックして下さい。
- ② 入力エリア内でマウスをドラッグして、任意の大きさの矩形を作成して下さい。
- ③ 「チェックボックス」と表示された枠が作成されます。枠の上でダブルクリックして下さい。
- ④ [チェックボックスの変更]画面が表示されます。

【コントロール名】

項目名を入力して下さい。項目横ボタンをクリックしてコード名を選択できます。

【テキストフォント】

フォントの変更をしたい場合は項目右横ボタンをクリックして下さい。

【呼出イベント】

イベントの設定をしたい場合は項目右横ボタンをクリックして下さい。

【参照時】（文書作成のみ）

カルテ参照時に未選択のチェックボックスを非表示にする設定ができます。

【グループ】

グループ化されたコントロールが、未選択の場合に非表示にする設定ができます。

【同期】

同じコントロール名の項目へチェック状態をコピーします。

【チェック】

チェックされた状態を初期値にできます。

【ロック】

移動・サイズ変更の制限が設定できます。

【内部データ】

『2.4 計算機能』用の半角数字をリスト項目につけることができます。

【コスト】

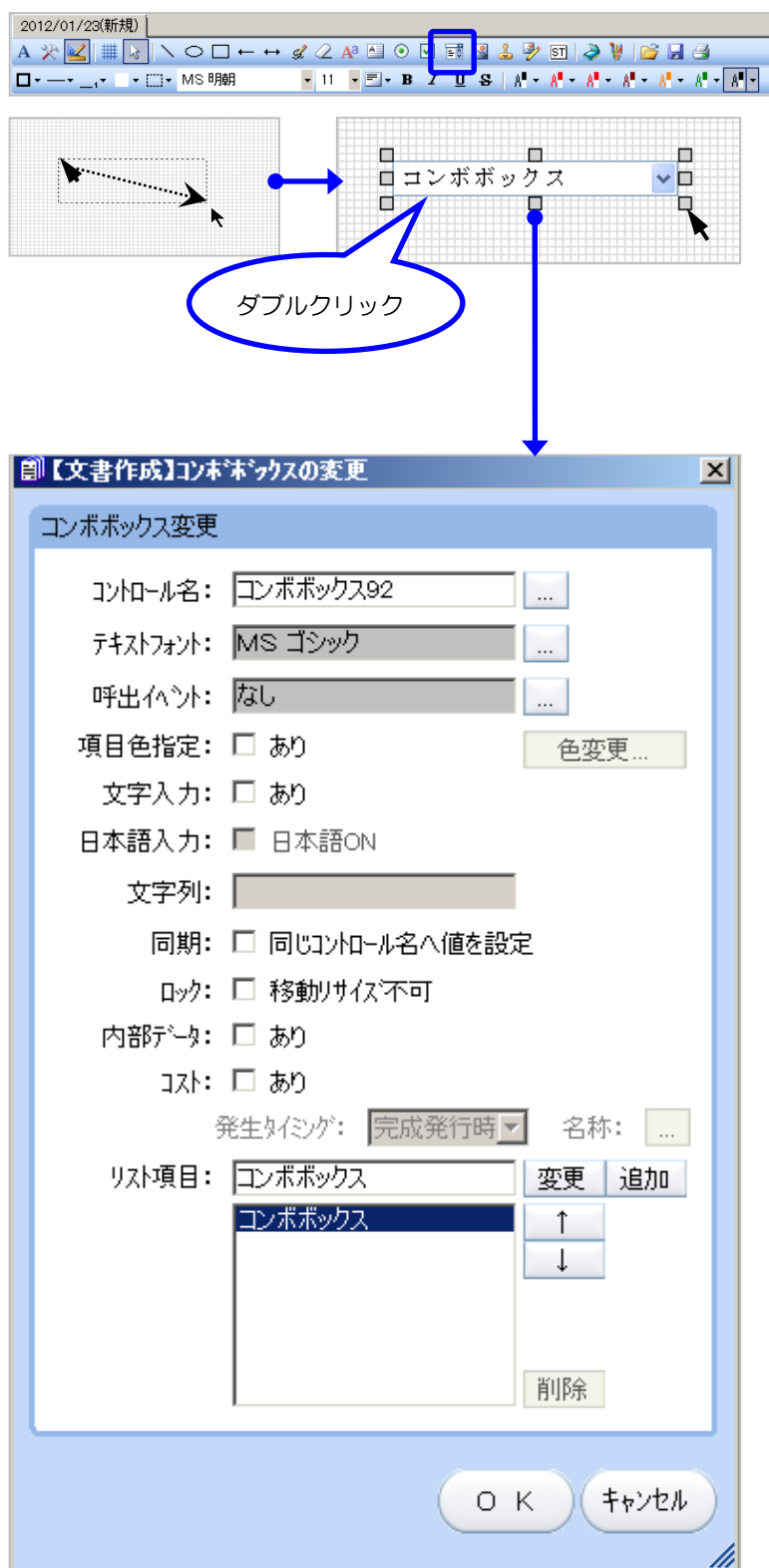
コスト発生とタイミングを設定します。

【文字列】

チェック項目内容をテキスト入力して下さい。

- ⑤ 矩形の頂点をドラッグしてサイズの調整を行って下さい。

2.7 コンボボックス作成



- ① ツールバーの中から[コンボボックス貼る]アイコンをクリックして下さい。
- ② 入力エリア内でマウスをドラッグして、任意の大きさの矩形を作成して下さい。
- ③ 「コンボボックス」と表示された枠が作成されます。枠の上でダブルクリックをして下さい。
- ④ [コンボボックスの変更]画面が表示されます。

【コントロール名】

項目名を入力して下さい。項目横ボタンをクリックしてコード名を選択できます。

【テキストフォント】

項目横ボタンをクリックしてフォントが変更できます。

【呼出イベント】

イベントの設定をしたい場合は項目右横ボタンをクリックして下さい。

【項目色指定】

項目の文字色を色変更ボタンより指定することができます。

【文字入力】

文字入力を可能にします。

【日本語入力】

日本語入力を自動的にONにします。

【文字列】

初期表示する項目名です。

【同期】

同じコントロール名で同じリスト項目名のある場合内容をコピーします。

【ロック】

移動・サイズ変更の制限が設定できます。

【内部データ】

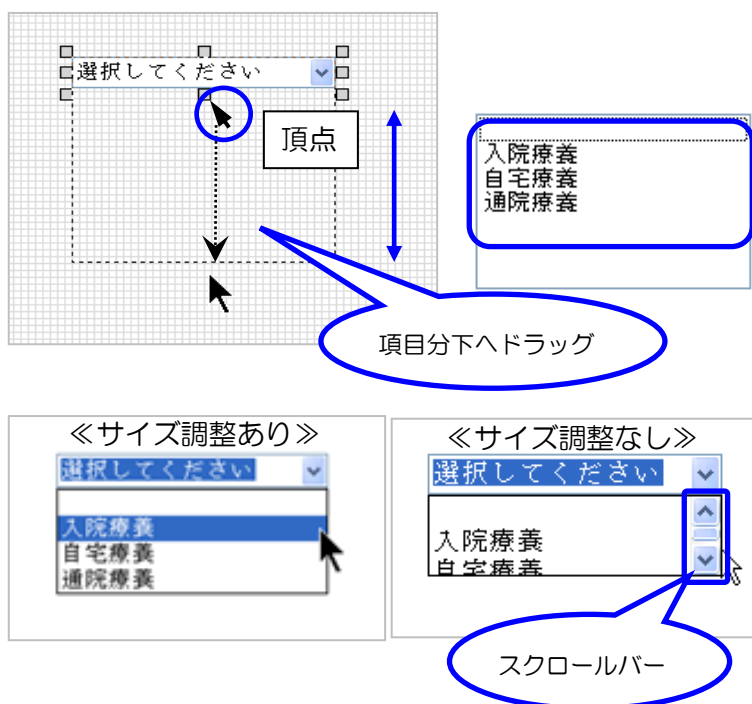
『2.4 計算機能』用の半角数字をリスト項目につけることができます

【コスト】

コスト発生とタイミングを設定します。

【リスト項目】

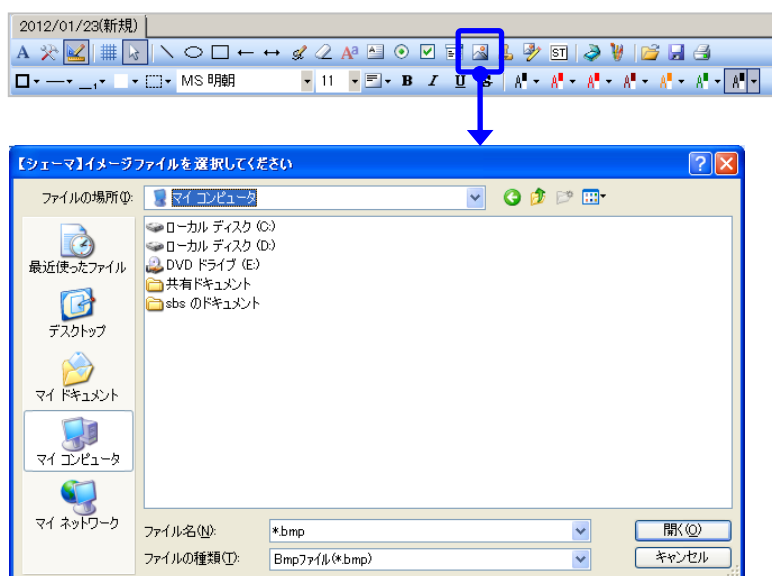
文字を入力し、「変更」または「追加」でボタンの内容・数が設定できます。上下矢印で順番が設定できます。



⑤ 矩形の頂点をドラッグしてサイズの調整を行って下さい。コンボボックス項目数を多数設定した様な場合、縦方向のサイズ調整を行うことでコントロールモード表示の際、項目が全表示されます。

⑥ サイズ調整の操作を行わない場合は初期サイズで表示され、スクロールバーから項目の選択を行うことができます。

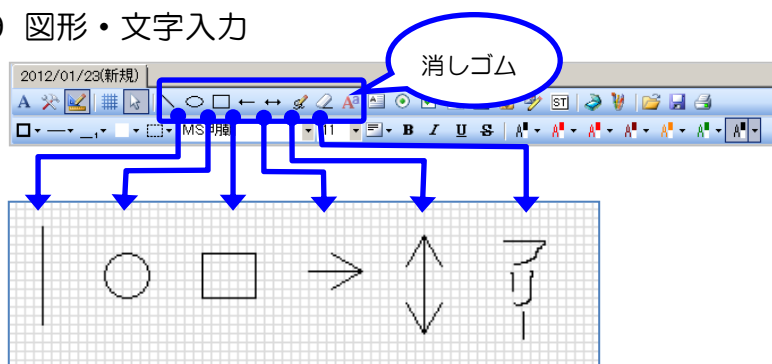
2.8 画像添付



① ツールバーの中から[画像を貼る]アイコンをクリックして下さい。

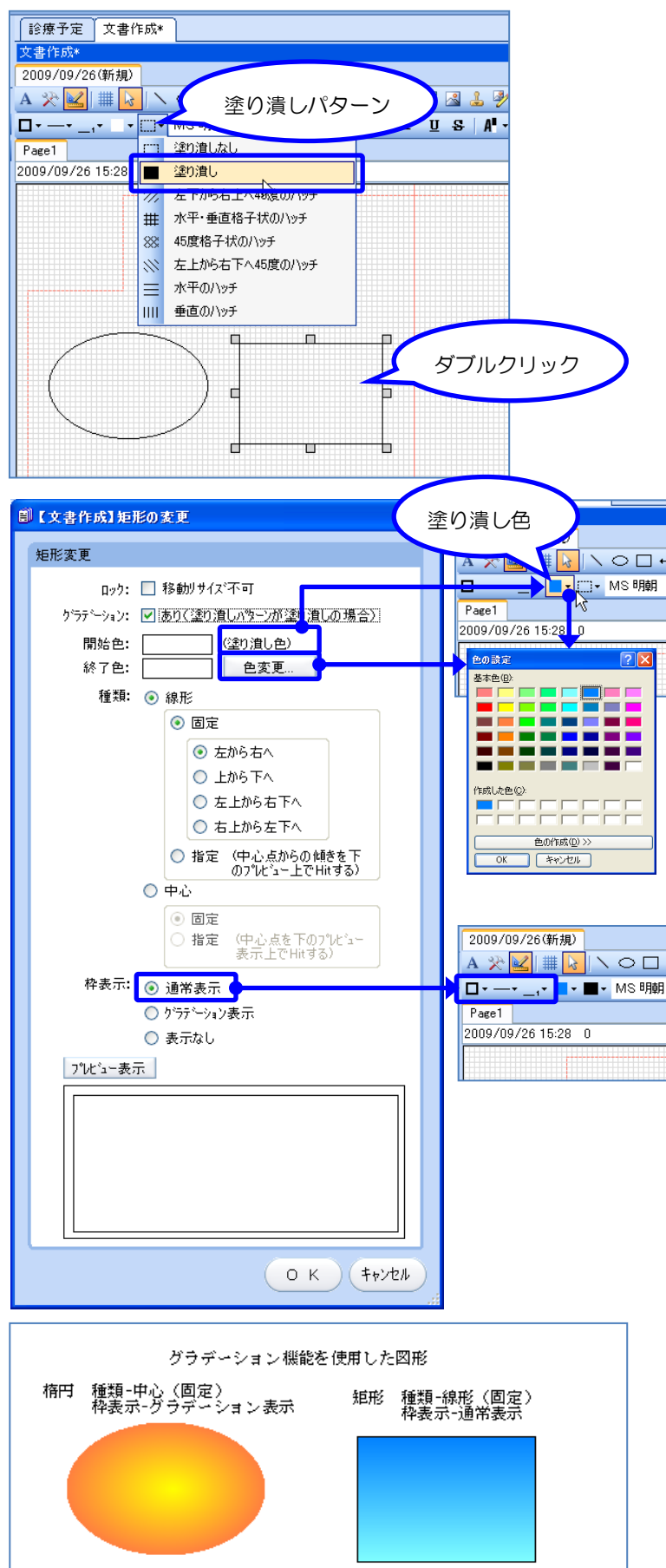
② ファイル選択画面が表示されますので画像を選択して下さい。
※画像ファイルの格納については院内の運用をご確認下さい。

2.9 図形・文字入力



① 線・楕円・矩形・矢印・フリーでの入力を行う場合には、ツールバーの中から各アイコンを選択し、入力エリア内で任意の大きさの図形を作成して下さい。

2.10 図形グラデーション



① 楕円や矩形を作成した場合には、グラデーション機能を使用することができます。グラデーション機能は、塗り潰しパターンが塗り潰しの場合に使用できます。

② 作成した図形の上でダブルクリックをして下さい。

③ [矩形の変更] 画面（楕円の場合には[楕円の変更]画面）が表示されます。

④ [グラデーション] にチェックを入れると色・種類・枠表示が設定できます。

【開始色】

開始色はツールバーの[塗り潰し色]から[色の設定]画面を表示して選択します。

【終了色】

色変更ボタンをクリックして[色の設定]画面から選択します。

【種類】

[線形]か[中心]をボタンで選択し、開始色から終了色の表示方法を「固定」か「指定」をボタンで選択します。

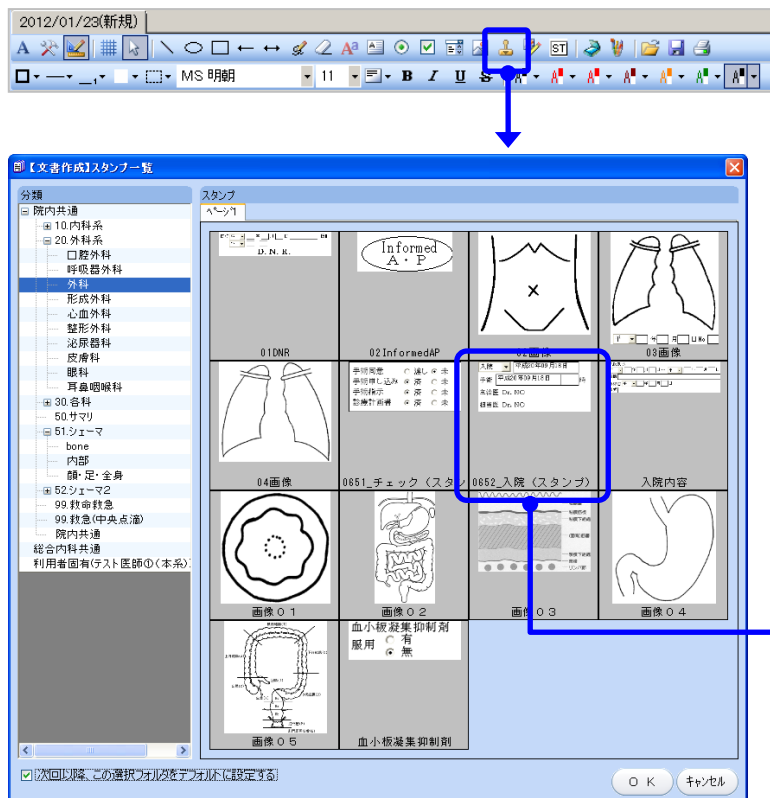
【枠表示】

楕円や矩形の枠の表示方法を選択します。通常表示の場合には、ツールバーで指定した線の色・種類・太さで表示されます。

【プレビュー表示】

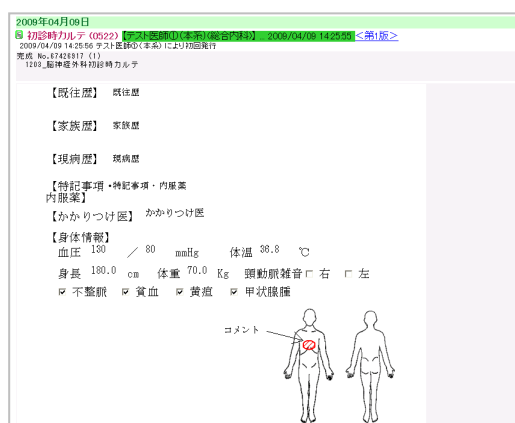
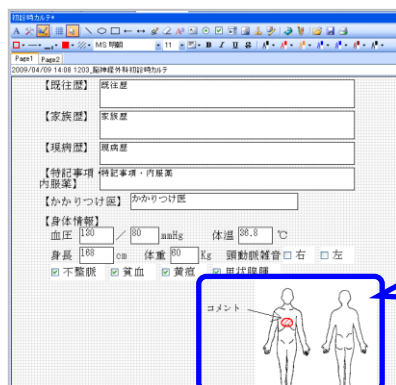
設定した色・種類・枠表示のグラデーションを[プレビュー表示]ボタンクリックで確認することができます。色・種類・枠表示を変更した場合には、[プレビュー表示]をクリックしないと、画面には最新状態が表示されません。

2.1 1 スタンプ



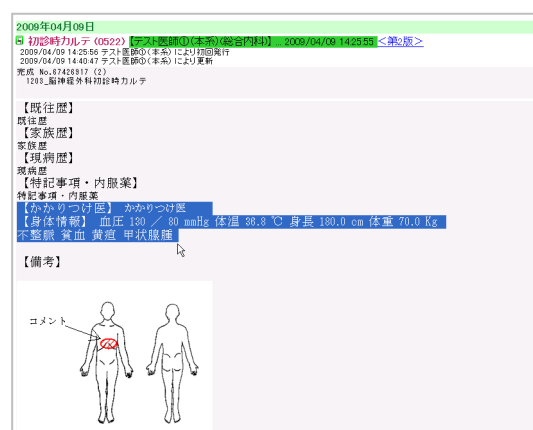
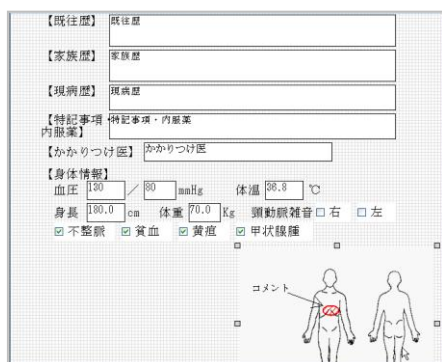
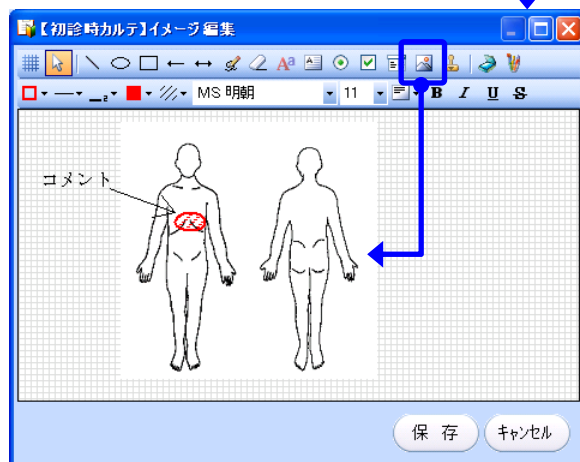
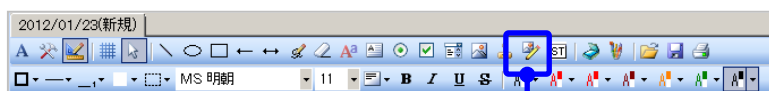
- ① ツールバーの中から[スタンプ]アイコンをクリックして下さい。
- ② 画面左から区分を選択して下さい。スタンプ一覧画面が表示されますので、使用するスタンプを選択して下さい。
- ③ 入力エリアでスタンプの位置を決めクリックするとスタンプが貼り付けられます。この時患者情報から値や名称が自動で反映されるスタンプもあります。
- ④ 画面左下「次回以降、この選択フォルダをデフォルトに設定する」にチェックをいれると、以降ログアウトまで現選択画面が初期表示されます。

2.1 2 コメント付イメージ

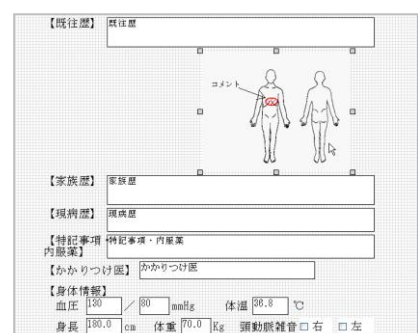


<カルテ参照 画像出力された初診時カルテ>

- ① 初診時カルテ・入院時カルテ・SOAP・その他記録は、入力時に [2.9 図形・文字] や [2.1 1 スタンプ] を使用するとカルテ参照した際に [画像出力] されます。
- ② 図形・文字・スタンプを使用する記録を [テキスト出力] する場合に [コメント付イメージ] 機能を使用します。
※ [画像出力] [テキスト出力] については [6.2 テキスト出力・画像出力] を参照下さい。



＜カルテ参照 テキスト出力された初診時カルテ＞



③ ツールバーの中から[コメント付イメージ]アイコンをクリックして下さい。

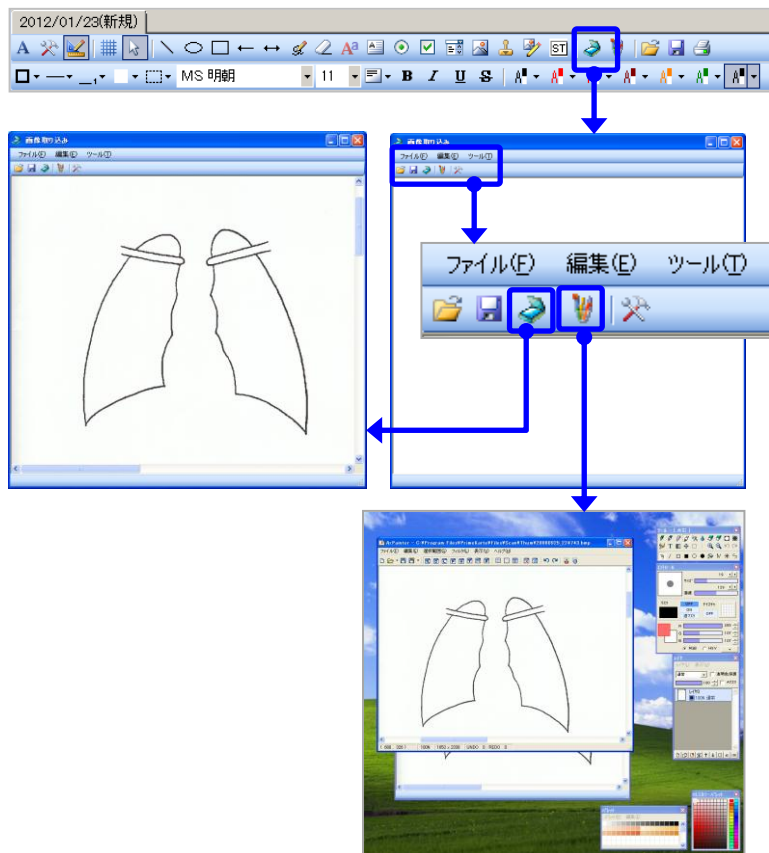
④ [イメージ編集] 画面が表示されます。
[2.9 図形・文字] や [2.10 スタンプ] を使用するイメージを作成して下さい。

⑤ イメージ作成後、[保存] ボタンをクリックすると、[2.10 スタンプ] と同操作にて、入力エリアでスタンプの位置を決めることができます。任意の位置でクリックすると[コメント付イメージ]を貼り付けられます。

⑥ 図形・文字・スタンプを[コメント付イメージ]で作成した記録は、カルテ参照した際に[テキスト出力]されます。
※テキスト出力されたカルテ参照の内容はマウสดラッグの操作で選択し、コピーすることができます。

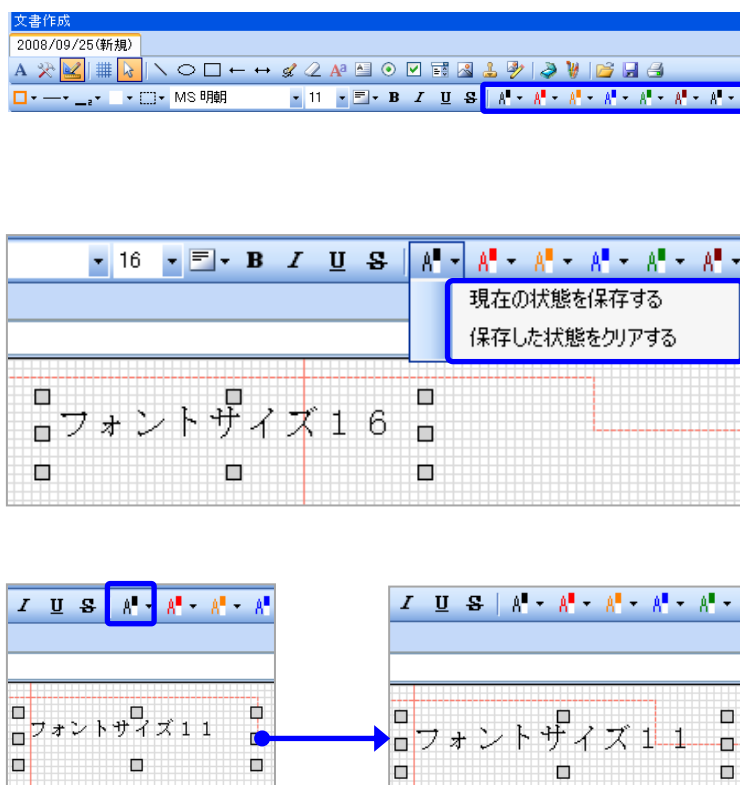
※ [コメント付イメージ] はカルテ参照でタブオーダ順に表示されます。下部のようにテキスト間に配置しても、画面イメージとカルテ参照の表示が異なりますのでご注意下さい。

2.1 3 画像取り込み



- ① ツールバー操作アイコンの中から[画像取り込み]をクリックして下さい。
- ② 「画像取り込み」画面が表示されます。スキャナに取り込む画像をセットし、画面左上のスキャナマーク（取り込みボタン）をクリックして下さい。
- ③ 取り込み後、画像が表示されます。画面左上の「ペイントソフトで編集」ボタンをクリックすると、取り込んだ画像を編集できます。

2.1 4 操作アイコンの属性情報



- ① 2段目のツールバー右端にテキストや図形の属性を保存するボタンがあります。保存される情報は以下の通りです。
（表示色・背景色・線幅・線種・塗り潰しパターン・フォント名・フォントサイズ・文字揃え・フォント太字・フォント斜体・フォント取消線・フォント下線）
- ② ボタン横の[▼]をクリックすると、メニューが表示されます。「…保存する」を選択すると、現在の属性情報が保存され、「…クリアする」を選択すると保存された属性情報がクリアされます。
- ③ ボタンをクリックすると、保存されている属性で変更されます。

2.1 5 医事コスト関連付け

<チェックボックス>

<ラジオボタン>

<コンボボックス>

① 指導料や管理料の加算をコントロールに関連付けることができます。関連付けることのできるコントロールはチェックボックス・ラジオボタン・コンボボックスとなります。

② チェックボックス・ラジオボタン・コンボボックスの変更画面で、[コスト]部分のチェックボックスをONにすると、コスト名称を選択することができます。

③ ラジオボタン・コンボボックスは、リスト項目が複数ある場合に、コスト名称と関連付けるリスト項目を選択した状態で、[名称]横のボタンをクリックして下さい。

④ [コスト選択画面]が表示されます。コスト名称を選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

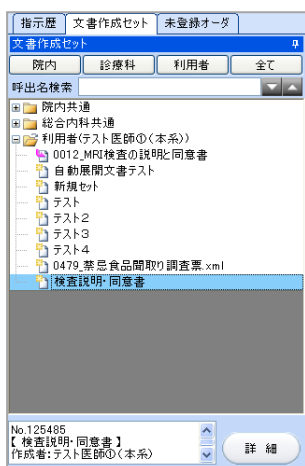
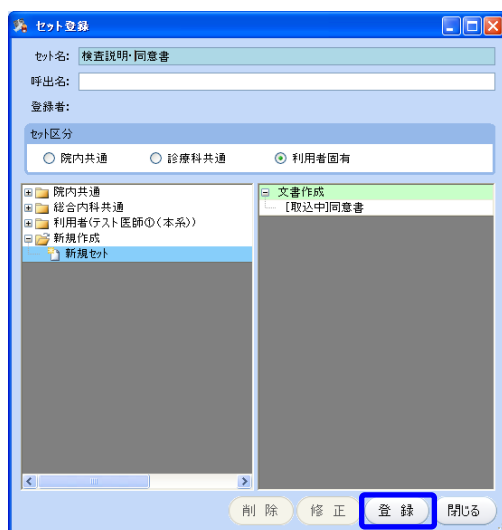
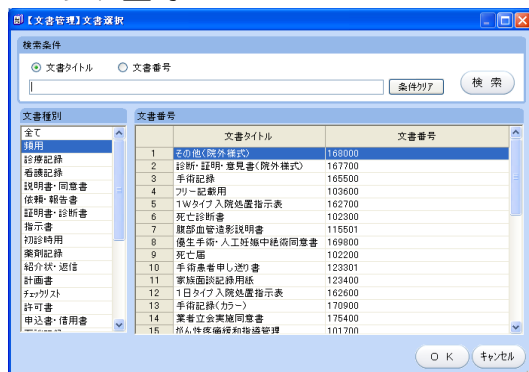
※未選択ボタンをクリックすると、関連付けが解除されます。

⑤ コスト名称選択後は、[変更]ボタンをクリックして下さい。コスト名称とリスト項目が関連付けされます。

⑥ カルテ記載で関連付けたコントロールを選択すると、完成発行時に関連付けたコストが医事システムに送信されます。

3. 登録

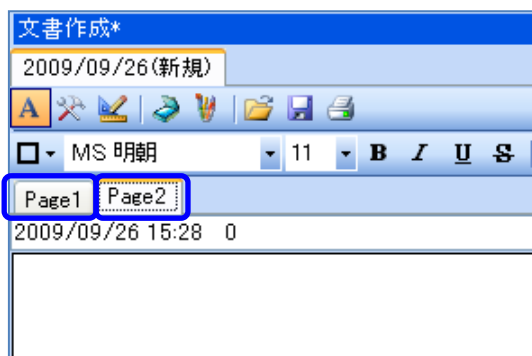
3.1 セット登録



- ① 作成した文書をセットとして登録する場合には、作成後、[文書選択] (F4) を選択して下さい。[文書選択]画面が表示されます。
 - ② [文書選択]画面のリストは、ユーザ毎の発行頻度順にリスト表示されます。左側[文書種別]を選択すると、右側[文書番号]が絞り込み表示されます。また、文書種別内[頻用]を選択すると、使用履歴のある文書番号が使用頻度順に絞り込み表示されます。
 - ③ 文書タイトルを選択して下さい。文書タイトルを登録しておくことで、カルテ参照や文書検索機能で検索条件の対象となります。
 - ④ 文書作成のセットには文書タイトルの選択が必須となっています。文書タイトル未選択でセットを登録の操作を行うと、以下のメッセージが表示され登録できません。
-
- ⑤ [セット登録] (Shift+F6) を選択して下さい。[セット登録]画面が表示されますので、[セット名]をテキスト入力し[登録]をクリックして下さい。
 - ⑥ 登録されたセットは、画面左側各セット内に保存され、選択できるようになります。

4. ページ追加機能

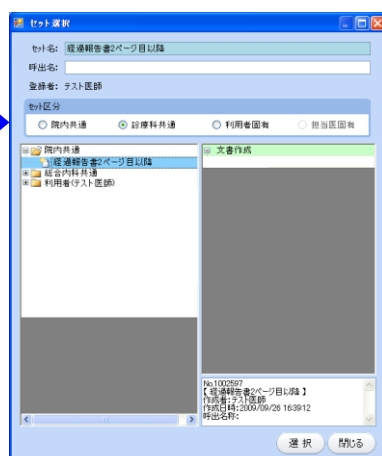
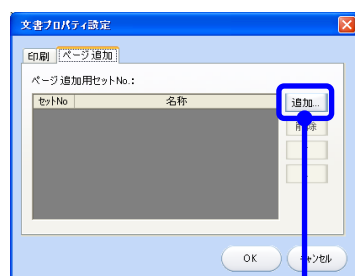
4.1 ページ追加



① 複数ページになる場合にページを追加することができます。文書作成では[ページ追加] (Shift+F3) を初診時・入院時カルテ、その他記録では[ページ追加] (Shift+F10) 選択して下さい。

② 白紙文書が最後のページに追加されます。入力エリア左上部にページ切り替えタブにてページを選択して下さい。

4.2 指定ページ追加



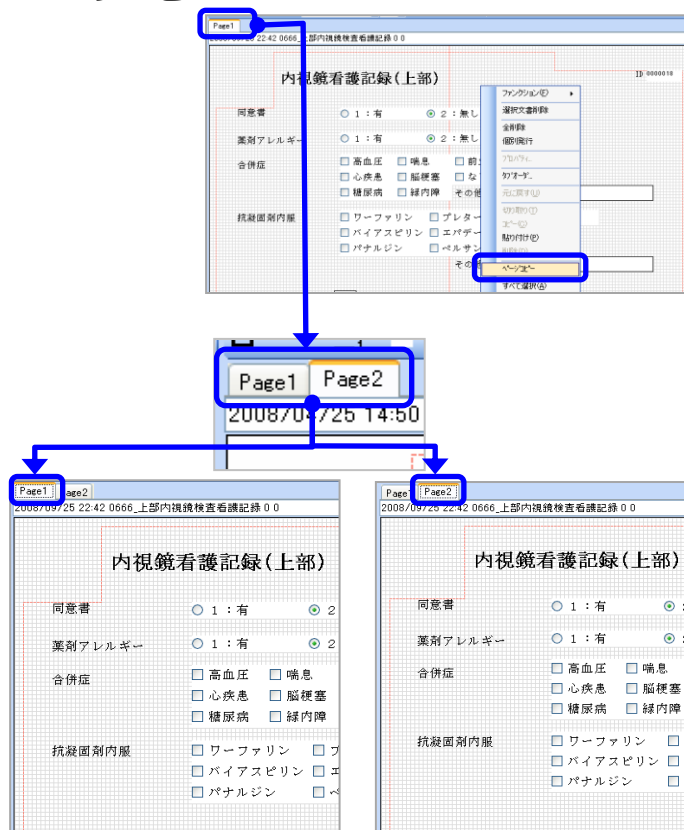
① 【4.1 ページ追加】では、白紙文書が追加されますが、ページ追加をした時に指定した文書テンプレートが自動展開するように設定することができます。[文書情報] (F3) を選択して下さい。

② [文書情報] 画面が表示されます。画面最下部、文書プロパティ右横の[▽]をクリックして下さい。

[文書プロパティ] 設定画面が表示されます。ページ追加タブ内で、ページ追加用セットNo.を選択します。[追加] ボタンから[セット選択] 画面が表示されますのでセットを選択して下さい。※複数セット選択できます。

③ 設定後、指定文書で[ページ追加] (Shift+F3 または Shift+F10) を選択すると、指定した文書テンプレートが自動展開するようになります。※複数ページある文書テンプレートをページ追加に指定した場合には、1ページ目のみが展開されます。※複数セット登録されている場合には、セット選択画面が表示されます。

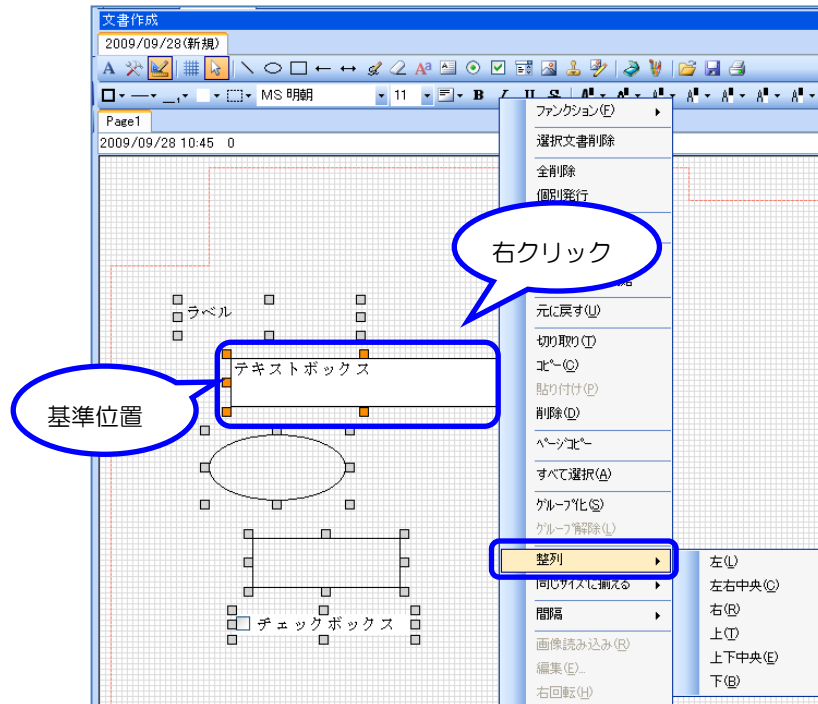
4.3 ページコピー



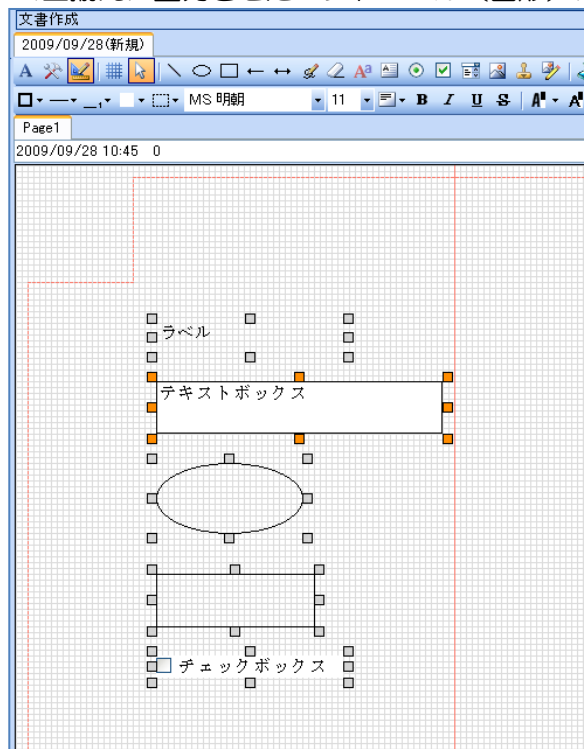
- ① 【4.1 ページ追加】では、白紙文書が追加されますが、ページ追加をした時に前ページをコピーすることができます。[コントロール配置モード]状態で入力エリア内にてマウス右ボタンクリックメニューから「ページコピー」を選択して下さい。
- ② 同文書が最後のページに追加されます。入力エリア左上部にページ切り替えタブにてページを選択して下さい。

5. 配置

5.1 整列



<左揃えに整列させたコントロール（図形）>



① 作成したコントロールや図形を、左・右・上・下・中央に整列することができます。

② コントロールや図形を、Shift キーを押しながらマウスでクリックし、複数選択します。この時、最初に選択したコントロール（図形）が、整列の基準位置となります。基準位置のコントロール（図形）は、矩形の頂点がオレンジになります。

※基準位置のコントロール（図形）は、Ctrl + マウス右クリックで変更することができます。

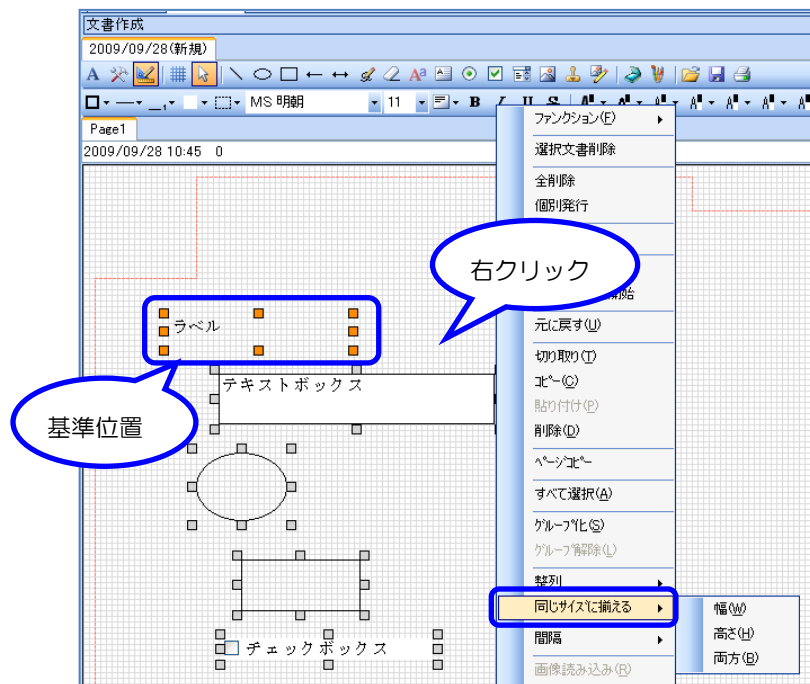
③ コントロール（図形）選択後、マウス右ボタンクリックメニューから「整列」を選択して下さい。

④ 左・左右中央・右・上・上下中央・下から基準位置のコントロール（図形）に整列させたいメニューを選択して下さい。

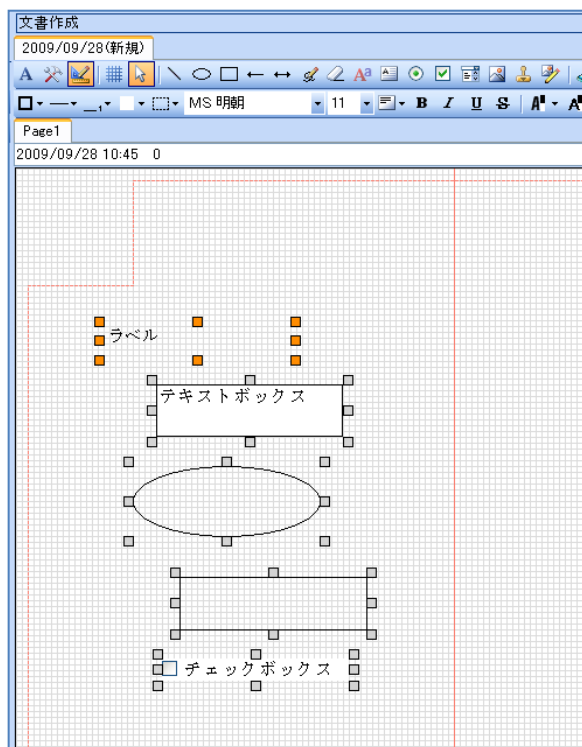
⑤ 選択した位置に整列されます。

※ロック（移動リサイズ不可）されたコントロール（図形）は、整列されません。

5.2 サイズ揃え

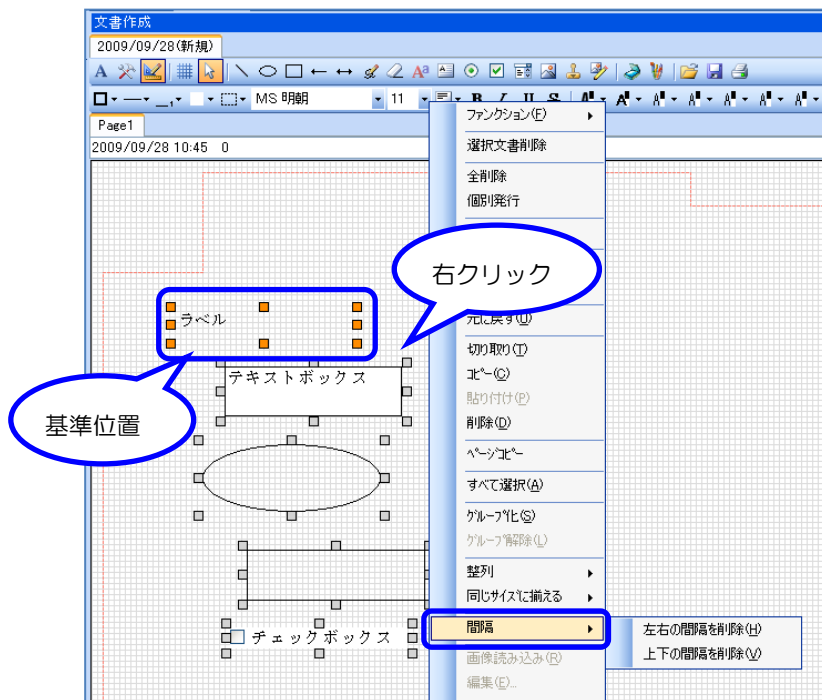


<幅を揃えたコントロール（図形）>

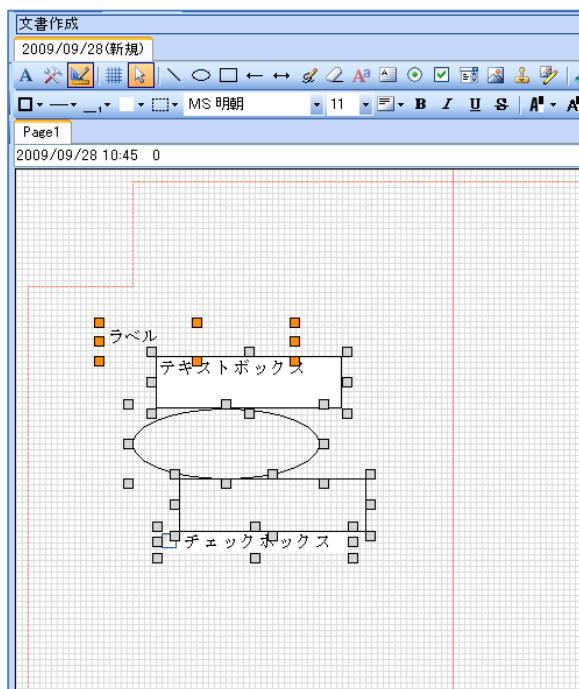


- ① 作成したコントロールや図形のサイズを、幅・高さ・両方に揃えることができます。
- ② コントロールや図形を、Shift キーを押しながらマウスでクリックし、複数選択します。この時、最初に選択したコントロール（図形）が、サイズの基準サイズとなります。基準サイズのコントロール（図形）は、矩形の頂点がオレンジになります。
※基準位置のコントロール（図形）は、Ctrl+マウス右クリックで変更することができます。
- ③ コントロール（図形）選択後、マウス右ボタンクリックメニューから「同じサイズに揃える」を選択して下さい。
- ④ 幅・高さ・両方から基準サイズのコントロール（図形）のサイズに揃えたいメニューを選択して下さい。
- ⑤ 選択したサイズに揃えられます。
※ロック（移動リサイズ不可）されたコントロール（図形）は、整列されません。またグループ化されたコントロールもサイズ変更されません。
※コントロールは、フォントサイズより高さが大きく（高く）または、小さく（低く）ならない場合があります。

5.3 間隔



< 上下の間隔を削除したコントロール（図形） >



① 作成したコントロールや図形どうしの間隔を、左右・上下どちらかで削除することができます。

② コントロールや図形を、Shift キーを押しながらマウスでクリックし、複数選択します。この時、最初に選択したコントロール（図形）が、基準となり他のコントロール（図形）どうしの間隔を削除します。基準のコントロール（図形）は、矩形の頂点がオレンジになります。

※基準位置のコントロール（図形）は、Ctrl + マウス右クリックで変更することができます。

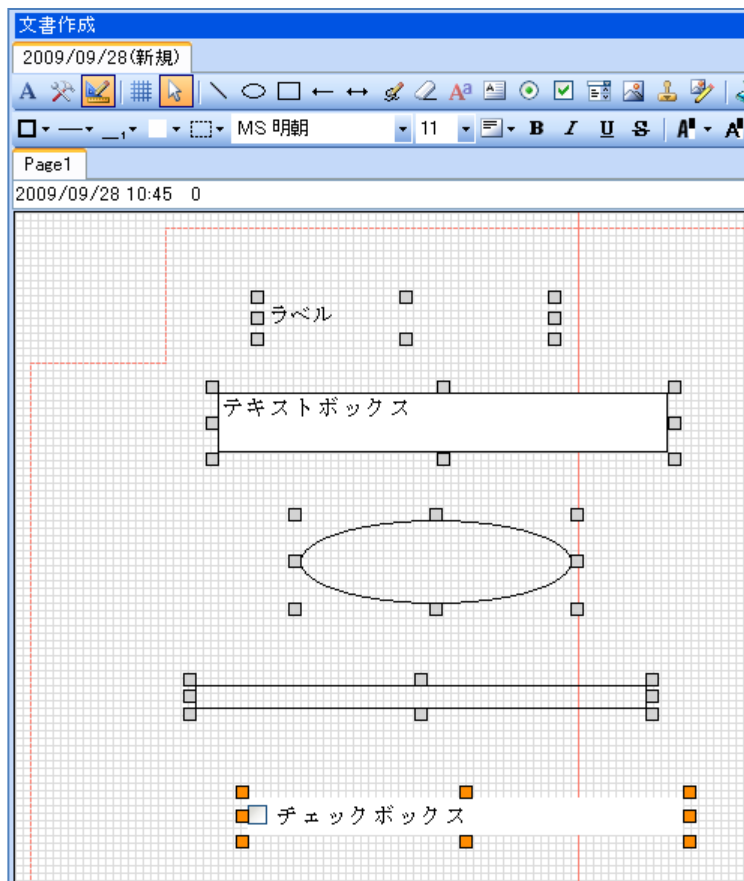
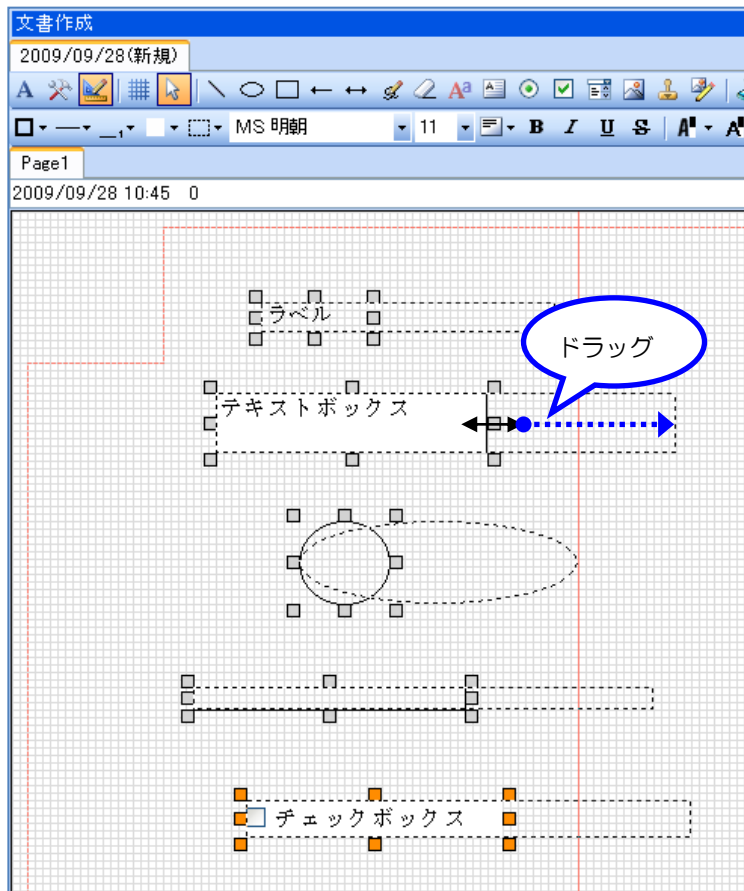
③ コントロール（図形）選択後、マウス右ボタンクリックメニューから「間隔」を選択して下さい。

④ 左右の間隔を削除・上下の間隔を削除からコントロール（図形）どうしの間隔を削除したいメニューを選択して下さい。

⑤ 選択した間隔が削除されます。

※ロック（移動リサイズ不可）されたコントロール（図形）は、整列されません。

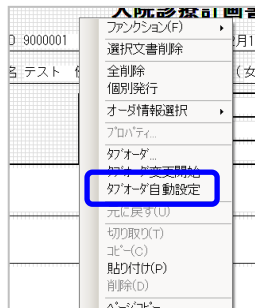
5.4 拡大・縮小



- ① 作成したコントロールや図形のサイズ（幅・高さ）を、まとめて拡大・縮小することができます。
- ② コントロールや図形を、Shift キーを押しながらマウスでクリックし、複数選択します。
- ③ 左右中央・上下中央の矩形の頂点にカーソルを合わせると両矢印のマークになりますので、ドラッグしながら任意の大きさに変更して下さい。
- ④ 選択したコントロール（図形）がまとめて拡大・縮小されます。
 ※ロック（移動リサイズ不可）されたコントロール（図形）は、整列されません。またグループ化されたコントロールもサイズ変更されません。
 ※コントロールは、フォントサイズより高さが大きく（高く）または、小さく（低く）ならない場合があります。

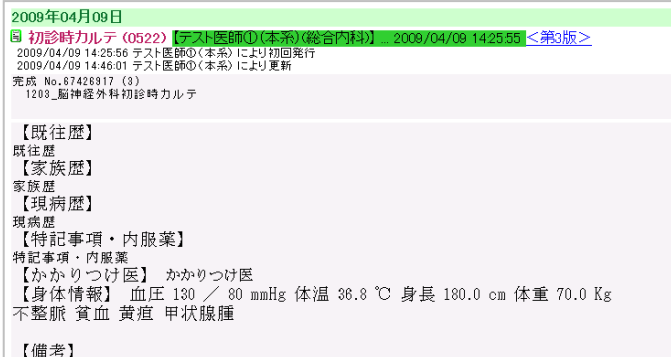
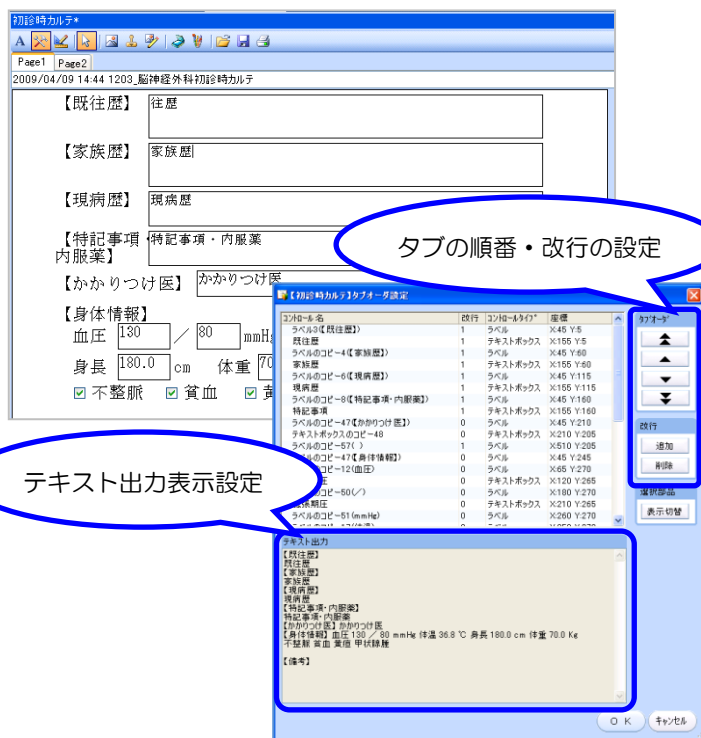
6. その他

6.1 タブキー移動順番設定方法

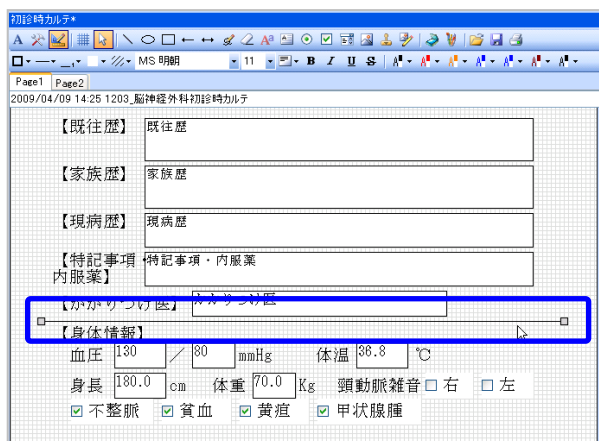


- ① [コントロール操作モード]にて、Tabキーを押すことで、カーソル入力枠の移動が行えます。[コントロール配置モード]で入力エリア内にてマウス右ボタンクリックメニューから[タブオーダー自動設定]を選択して下さい。
- ② 手動でタブオーダーを変更する場合は[タブオーダー]を選択して下さい。
- ③ [タブオーダー設定]画面が表示されます。現在作成されているパーツのコントロール名がリスト表示されています。タブの移動順は、この並び順になります。タブは作成されたコントロール順に並びますが、グループ化されたコントロールはグループ化した時の順番に配置されます。
- ④ 移動順を変更したい場合は、変更するコントロール名を選択し、画面右側の上下矢印にて順番を変更して下さい。
- ⑤ タブオーダーをイメージ編集する場合には、マウス右ボタンクリックメニューから[タブオーダー変更開始]を選択して下さい。
- ⑥ テンプレート内のコントロールにタブオーダー順が表示されています。(青背景白文字) このタブオーダー表示順のナンバー上をマウスでクリックすると、選択コントロール名に 1 からタブオーダー順が再表示されます。(白背景青文字)
- ⑦ 編集完了後は、マウス右ボタンクリックメニューから[タブオーダー変更確定]を選択して下さい。

6.2 テキスト出力・画像出力



＜カルテ参照 テキスト出力された初診時カルテ＞

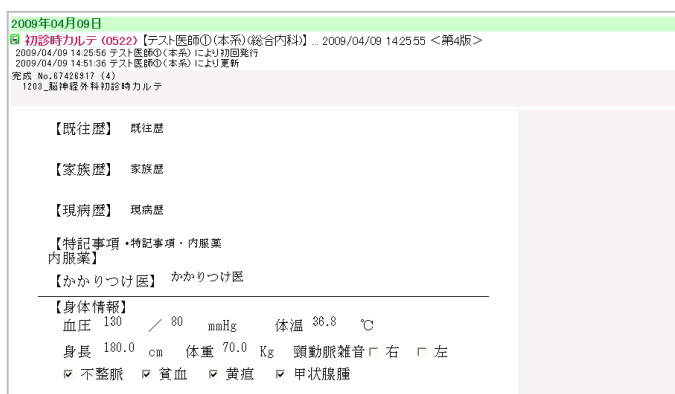
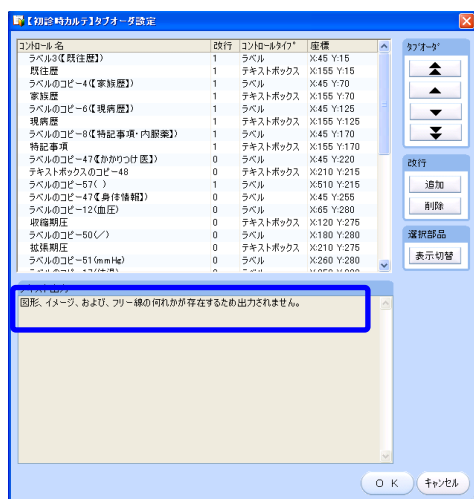


① 初診時カルテ・入院時カルテ・SOAP・その他記録は、カルテ参照画面に「画像出力」か「テキスト出力」のどちらかで出力されます。入力時、図形・フリー線・スタンプなどのアイコンを使用すると「画像出力」され、使用しないと「テキスト出力」されます。

② 左図の画面では、「テキスト出力」の「タブオーダ設定」画面を表示しています。初診時カルテ・入院時カルテ・SOAP・その他記録は、「タブオーダ設定」画面にて「テキスト出力」時の表示設定を行うことができます。ここでタブの順番や改行を設定した表示方法でカルテ参照に表示されます。

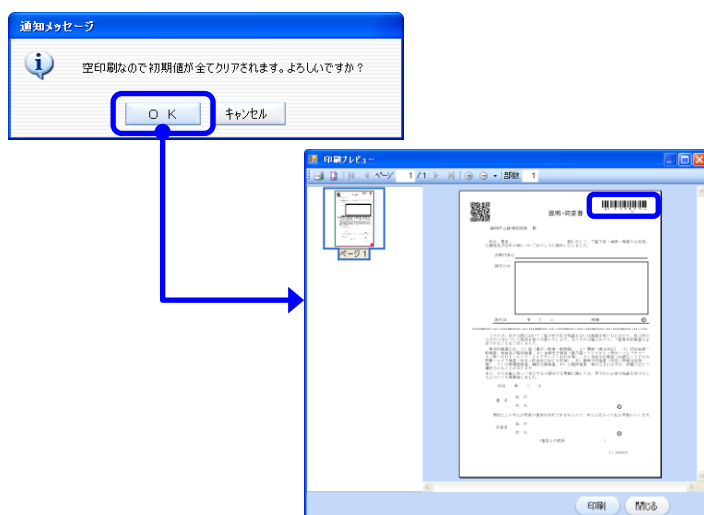
③ 「タブオーダ設定」画面で設定した表示方法でカルテ参照に「テキスト出力」されます。
※テキスト出力されたカルテ参照の内容はマウสดラッグの操作で選択し、コピーすることができます。

④ 左図の画面では、入力エリア内に「画像出力」となる図形の直線を入力しています。



＜カルテ参照 画像出力された初診時カルテ＞

6.3 空印刷



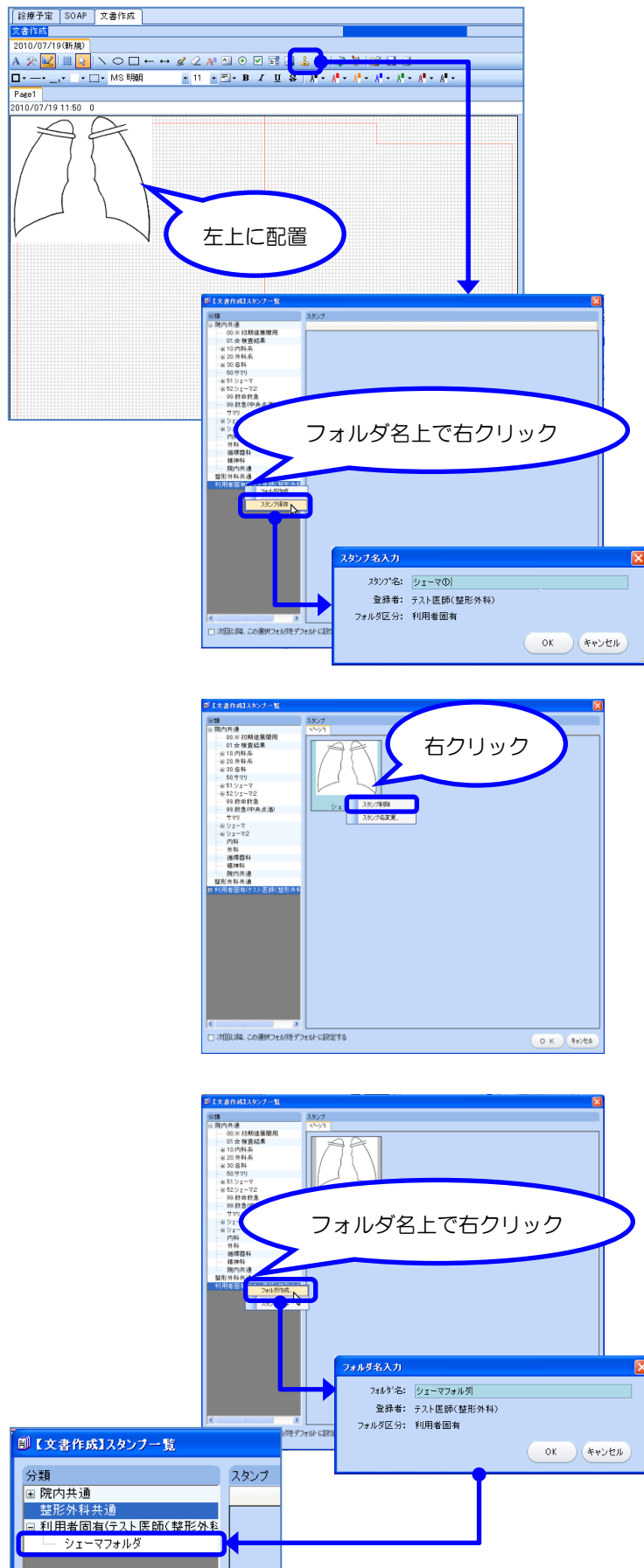
⑤ [タブオーダー設定]画面では「テキスト出力」時の表示設定を行うことができません。

⑥ 図形の直線を入力したことで、カルテ参照には「画像出力」されます。
※画像出力されたカルテ参照の内容はマウストラッグの操作は行えません。

① 文書の雛形を印刷したい場合は、[空印刷] (F9) を選択して下さい。左図のような通知メッセージが表示されますので確認を行って下さい。印刷プレビュー画面が表示されます。

② 空印刷の場合には、右上に一次元バーコードが印字され、後から患者と文書を紐付ける際に使用できます。

6.4 スタンプ作成



- ① スタンプ選択画面の診療科フォルダや個人フォルダにスタンプを登録することができます。
- ② スタンプは[文書作成]画面で作成します。[文書作成]画面でコントロール配置モードを選択し、シェーマやコントロールなどのスタンプとして登録する部品を画面の左上に配置します。
※左上から部品の配置してある座標までを1つの画像として認識します。
- ③ 配置後、スタンプボタンから[スタンプ一覧]画面を表示します。登録したいフォルダ（診療科または利用者）を選び、マウス右クリックメニューから[スタンプ保存]を選択します。
- ④ [スタンプ名入力]画面が表示されますのでスタンプ名を入力して下さい。選択したフォルダにスタンプが登録されます。
- ⑤ 登録したスタンプを削除する場合には、スタンプ選択後マウス右クリックメニューから[スタンプ削除]を選択します。
- ⑥ 診療科フォルダや個人フォルダ階層下にフォルダを作成する場合には、マウス右クリックメニューから[フォルダ作成]を選択します。
- ⑦ [フォルダ名入力]画面が表示されますのでフォルダ名を入力して下さい。選択したフォルダ階層下にフォルダが作成されます。

6.5 コントロール名

① テキストボックスのコントロール名にタグ名を付け、バイタル情報や検査結果などの値を自動反映することができます。

② バイタル情報の値反映は、[テキストボックスの変更]画面を表示し、コントロール名入力枠横のボタンをクリックして下さい。コントロール名に値反映する項目一覧が表示されます。

③ [検索]ボタンから検索キーを入力し、J-MIX コードを検索できます。コントロール名欄に選択したタグ名が表示されます。

④ [患者.身体情報(最新).血圧(高)]などの値は、[患者プロフィール画面]の[患者情報]→[身体情報]に登録されたバイタル情報を反映します。(直近〇時間内の最新データという条件設定されている場合もあります)

⑤ タグ名を付けたテキストボックスに[患者プロフィール画面]で登録されたバイタル情報が反映されます。

⑥ 検査結果の値反映は、上記同様にコントロール名へタグ名を付けます。タグ名は時系列検査結果画面からコピーすることができます。時系列検査結果画面で検査項目枠選択後、マウス右クリックメニューから[クリップボードにタグ名をコピー]を選択して下さい。

⑦ [テキストボックスの変更]画面を表示し、コントロール名に[貼り付け]操作を行うと、検査タグ名が表示されます。